



昔、荷車の通った跡と思われます。くっきりと二本の轍の跡が残っています。



女鬼峠は石墨千枚岩を掘割って通した峠道です。当時の掘削技術を考えると、かなりの難工事であったのではないかと思います。



名号碑(右)には南無阿弥陀仏と彫られています。祠の中には如意輪観音が祀られています。



天平神護二年(766年)称徳天皇により建立されました。周囲から奈良時代の軒瓦などが出土しています。

■ 距離／約1.8km

■ 歩行時間／45分

■ 散策レベル／★

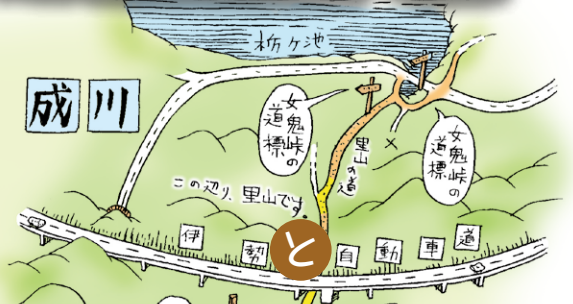
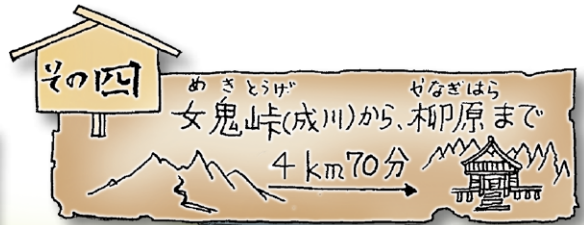
■ コースの特徴／熊野三山を目指した巡礼者たちは、お伊勢参りをすませた後、伊勢路のスタート地点である田丸で巡礼衣装に着替え、熊野三山を目指しました。熊野街道(伊勢路)で最初に越える峠が女鬼峠です。女鬼峠は昼間でもほの暗く、千枚岩の岩盤を切通した道は、古道の歴史を感じることができます。



浄保法師は伝染病に苦しむ村人のため、自ら生き埋めになって、仙の救いを祈ったそうです。



千枚岩を掘削して開いた『切り通し』をぬいて、峠を走ります。



本尊の観世音菩薩は、聖徳太子の神勅によりとわれています。

